



若手職員の自由な発想による施策提案

伊達市では、若手職員を中心とした「施策提案プロジェクトチーム」を結成して、市の現状・課題等を調査し、解決に向けた施策・事業の企画提案を行うことにより、新たな課題に積極的にチャレンジする職員、魅力ある未来を創り出す職員の育成に取り組んでいます。

1 内 容

- ・ テーマ①「伊達鶏の日本一ブランド化」
- ・ テーマ②「ゴミの減量化への提案」
- ・ 係長未満の職員で2チームを編成
- ・ 4か月間の自主研修後、特別職、部長等に対し発表会を実施する。
- ・ 発表会11月17日（月）10：30から市役所東棟4階多目的会議室

2 テーマの設定について

- ・ 「伊達鶏の日本一ブランド化」
首都圏等を中心にブランド力ある「伊達鶏」について、地元をはじめとして「MADE IN 伊達」としての認知度をさらに高める必要がある。
本市はふくしま三大鶏振興協議会に参画し、会津地鶏や川俣シャモ、伊達鶏のブランド化を進めてきた。
より多くの方に「伊達鶏」を知っていただき、今後の販売促進に繋がる施策を提案したい。
- ・ ゴミの減量化への提案
生活ごみの減量化・減容化が環境問題解決には必須の課題。本市のひとり1日あたりのごみの排出量は県内7位（令和4年度）
近隣市町村でも生活ごみへの関心は高く、行政が様々な工夫を凝らし行政負担の軽減を検討している。

問合せ

総務部人事課
電話 024-575-1104